学校番号	1203

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	フードデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	フードデザイン　Food　Changes　LIFE　（教育図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・食生活に関するさまざまな問題に関心を持ち、理解を深め、知識や技術を身につけましょう。

・作ることから食べることまでを総合的にとらえて、計画、実践できるようにしましょう。

・学習のなかで習得した知識や技術を日常生活の中に生かしましょう。

・１年間を通して、講義での授業の他、調理実習、実験、グループワーク等さまざまな形式での
　授業を行います。日々の授業を大切にしましょう。

・提出物は期限を守り、教科書・ファイルの他、エプロン・三角巾等の忘れ物がないようにし、
　ルールはしっかり守りましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ総合的に解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・食生活の充実向上を目指してから自ら学び、食生活の総合的なデザインを食育の推進の主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識・技能を身につけている。	・食生活を総合的に捉えて計画・実践するための課題を見いだし、思考を深め創意工夫し表現する能力を身につけている。	・食生活に関する諸問題に関心を持ち、その充実・向上を目指して課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	健康と食生活	食事の意義と役割 食を取り巻く現状 食生活調査 ペットボトルカバー製作	a:日本の食生活の変化を知り、食料自給率や地産地消など今後の食生活の要点について理解している。 b:栄養摂取の特徴と問題点を知り、自分の食生活を振り返ることができる。 c:人・食事の役割について理解に努めている。	ワークシート 定期考査 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート
	栄養素食品の特徴	栄養素の働き 健康に必要な栄養素 消化・吸収のしくみ 食品の特徴 食品の加工 ペットボトルカバー製作 調理実習	a:食品の特徴、調理性、加工について知り、各種栄養素の違いや働きを理解している。 b:身体の中で、栄養素がどのような役割をしているか考えることができる。 c:五大栄養素などの役割・種類について、関心を持つよう努めている。	ワークシート 定期考査 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート

2学期	食品の衛生と安全	食品の選択と取り扱い 食品の衛生と安全 加工食品の調査 食の安全制度 三角巾製作 調理実習	a:日常生活で食品の表示をチェックし、身の回りの加工食品と、加工の目的がわかる。食品の安全を守るためにさまざまな制度があることを理解している。 b:食中毒の特徴を知り、日常の食生活の問題点を指摘することができる。 c:日常生活で食品の表示をチェックし、加工の目的や制度がわかる。食品の安全を守るために、それらを活用しようと努めている。	ワークシート 定期考査 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート
	調理と献立	調理の基本 ライフステージと食事計画 献立作成 三角巾製作 調理実習	a:状況に合わせ、さまざまな調理操作を活用できるようになる。 b:自分の食生活と照らし合わせながら献立を考えることができる。 c:食事をしてなぜおいしいと感じるのかに興味を持って取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート
3学期	食卓作法と食文化	様式別の献立と調理 食卓作法 食文化をみつめる 行事食 畳縁ポーチ製作 調理実習	a:地域の食文化や年中行事での料理やそのいわれを知り、説明することができる。 b:食べる人に配慮したサービスの方法が判断できる。 c:西洋料理、中国料理などについて興味を持ち、作法に準じたサービスの方法を実践しようとしている。	ワークシート 学年末課題 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート
	豊かな食生活	食生活を見直すための取り組み 畳縁ポーチ製作 調理実習	a：食生活の実態を調査し、考察ができる。食育基本法などの法律の目的や概要を理解している。 b:朝食の欠食によってもたらされる心身への影響をとらえ、問題点を指摘することができる。 c:食生活についての現状を認識し、各自の食生活を振り返って生活の充実向上に向けて実践しようとしている。	ワークシート 学年末課題 作品	ワークシート レポート	授業観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度